

タイムスタンプサービス iScign 利用規約

第1条（本サービスの提供）

1. タイムスタンプサービス iScign 利用規約（以下「本規約」といいます）は、サイエンスパーク株式会社（以下「当社」といいます）が提供するタイムスタンプサービス iScign（以下「本サービス」といいます）を利用されるすべてのお客様に適用されます。
2. お客様が、本規約に承諾いただくことを条件として、当社はお客様に対して、本サービスを提供するものとしします。

第2条（契約）

1. お客様が当社所定の利用申込書を提出されることにより、本サービスの利用を申し込むものとしします。当社がお客様の利用申込を承諾するときは、ライセンス証書をお客様に送付します。なお、送付とは、お客様専用の管理画面への表示、もしくは電子メールによる送付を指します。
2. 当社は利用申込書に記載の情報をもとに、本サービスにお客様の情報を登録し、お客様固有の ID を発行します。本契約は、当社がライセンス証書を送付した時点で成立したものとみなします。
3. 利用期間は、ライセンス証書に定めた期間としします。当該期間満了の1か月前までに、お客様が書面又は電子メールで通知をしない限り、更に12か月間延長されるものとし、以後も同様としします。
4. 別段の定めがある場合を除き、本契約の成立後、お客様は、利用期間中に本契約を途中で解約できません。
5. お客様が本規約のいずれかの規定に違反された場合、当社は、利用間中であっても本契約を解約することができます。

第3条（知的財産権）

お客様は、本サービスに関する知的財産権を含むあらゆる権利、権限、および法的利益が当社または当社に利用許諾をしている者に帰属していること、また、日本国およびその他の国の法律で保護されていることを確認し、同意します。

第4条（秘密情報および個人情報の取扱い）

1. お客様および当社は、本サービスに関して知り得た相手方の営業上および技術上の秘密情報を第三者に開示、漏洩等しないものとします。ただし、以下の各号のいずれかに該当する場合はこの限りではありません。
 - (1) 開示を受けた時点で既に所有していたことを証明できるもの
 - (2) 開示を受ける前に既に公知であったことを証明できるもの
 - (3) 開示を受けた後に、自らの責に起因しない事由により公知となったもの
 - (4) 秘密保持義務を負わない第三者から正当に入手したもの
2. 当社は、お客様から取得した個人情報については、本サービスの提供、履行以外の目的で使用しないものとします。

3. 当社は、本サービスに関して保守、運用上または技術上必要であると判断した場合、お客様が本サービスにおいて利用し、または伝送するデータ等について、監視、分析、調査等の必要な行為（以下「必要行為」といいます）を行うことができます。ただし、当社および当社が必要行為を委託する会社は、データ等に含まれる情報について、必要行為を行う目的以外の目的で利用せず、また第三者に開示しないものとします。

第5条（再委託）

当社は、本サービスの提供に関して必要となる業務（お客様の情報の管理・使用も含みます）の全部または一部を第三者に委託することができます。

第6条（権利義務譲渡の禁止）

お客様は、あらかじめ当社の書面による承諾がない限り、本規約に基づく権利または義務の全部または一部を他に譲渡することはできません。

第7条（反社会的勢力の排除）

1. 当社およびお客様は、相手方に対し、本契約締結時において、自社の代表者、役員又は実質的に自社の経営を支配する者が暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治運動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他反社会的勢力（以下「反社会的勢力」といいます）に該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。
2. 当社およびお客様は、相手方が反社会的勢力に属すると判明した場合、催告することなく、本契約を解除することができます。
3. 当社およびお客様が、前項の規定により本契約を解除した場合、これによる相手方の損害を賠償する責任を負いません。

第8条（本サービスの一時停止）

当社は、以下のいずれかの事由に該当する場合、お客様への事前の通知なく、本サービスを一時停止することができるものとします。

- (1) 地震、火災、停電、天災地変、不正アクセス等の不可抗力による場合
- (2) 本サービスのシステムに関する保守・運用上の点検整備やセキュリティ管理上一時停止がやむを得ない場合（※定期的な点検整備による場合は、事前に通知することとします。）
- (3) システム構成機器や本サービスのシステムに関する重大な障害が発生し、本サービスの提供を継続することが困難な場合
- (4) 秘密鍵情報の漏洩、偽造、変造等、本サービスのシステムに重大な障害を与える可能性がある事由が発生した場合
- (5) お客様が当社や販売店に対する債務を履行しない場合
- (6) その他、当社が本サービスの停止が必要と認めた場合

第9条（本サービスの終了）

当社は、以下の各号のいずれかの事由が生じた場合、本サービスを終了することができるものとします。本サービスの終了にあたり、当社は、終了の90日前までに本サービスを終了する旨をお客様に通知するものとします。ただし、緊急の場合は、事前の通知により終了することができるものとします。

- (1) システム構成機器や本サービスのシステムに関する重大な障害が発生し、本サービスの提供を継続することが困難な場合
- (2) 秘密鍵情報の漏洩、偽造、変造等、本サービスのシステムに重大な障害を与える可能性がある事由が発生した場合
- (3) その他、当社が本サービスを終了すべきと判断すべき事由が発生した場合

第10条（本サービスの解除）

当社は、お客様に以下のいずれかの事由が生じたときは、本契約を解除することができるものとします。

- (1) 本規約に違反し相当の期間を定めてその是正を催告されたにもかかわらず、なお当該違反状態が是正されないとき
- (2) 自ら振出し又は引き受けた手形もしくは小切手が不渡りとなったとき、または支払停止状態に至ったとき
- (3) 差押、仮差押、仮処分、もしくは競売の申立てがあったとき、または滞納処分を受けたとき
- (4) 営業を停止もしくは廃止したとき
- (5) 事業譲渡、変更、合併または解散の決議をしたとき
- (6) 破産手続開始、民事再生手続開始もしくは会社更生手続開始の申立てがなされたとき、または清算に入ったとき
- (7) 第7条（反社会的勢力の排除）の規定に違反し、またはそのおそれがあるとき

第11条（損害賠償の制限と免責）

1. 当社は、本サービスを利用することによって、お客様のタイムスタンプの対象となった電子データを使用した結果について、一切保証しないものとします。
2. 当社は、債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、本サービスに関して、お客様に対して一切責任を負わないものとします。
3. 当社は、お客様が本サービスを利用することによりお客様と第三者との間で生じた紛争等について一切責任を負わないものとします。
4. 当社がお客様に対して損害賠償の義務（その請求原因を問いません）を負うときは、その損害賠償の金額は、その損害の発生時の直近1年間に於いてお客様が本サービス提供者に対して支払った料金（販売店を通じて支払った料金を含みます）の合計額に相当する額を上限とします。
5. 本サービスは、可能な限り安定的かつ継続的な提供に努めておりますが、ベストエフォート型での運用となっております。そのため、システムの負荷状況、通信環境、保守作業、その他予期せぬ事象等により、利用者からのリクエストに対して即時または完全に応答できない場合があります。当社は、サービスの中断、遅延、データの消失、またはリクエストへの不応答等に起因する

いかなる損害についても、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

6. 第8条（本サービスの一時停止）による本サービスの一時停止、または第9条（本サービスの終了）による本サービスの終了によりお客様が損害を被った場合であっても、当社は一切責任を負わないものとします。

第12条（本規約の変更）

1. 当社は、本規約を変更することができるものとします。
2. 本規約を変更する場合、変更後の本規約および効力発生時期をウェブサイトへの掲載その他の適切な方法により通知または公表し、通知または公表の際に定めた効力発生時期をもって効力が生じるものとします。

第13条（信義則）

本規約に定めがない事項が生じたとき、または本規約の条項の解釈に関して疑義が生じたときは、お客様および当社は誠意をもって協議し、これを解決するものとします。

第14条（準拠法と合意管轄）

本規約は、その有効性、解釈および履行を含め、全ての事項に関して日本国法に準拠するものとします。また、本規約に関し両当事者間に訴訟上の紛争が発生した場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。